

新クリーンセンター（仮称）施設基本計画策定委員会 ごみ処理施設視察（案）について

1. 視察期日（日程）

平成22年7月

2. 視察目的

新クリーンセンター建設計画の検討のための参考事例

3. 視察参加予定者

（仮称）施設基本計画策定委員会委員、事務局

4. 視察先

所沢市東部クリーンセンター 児玉郡市広域 小山川クリーンセンター（移動はバスを予定）

視察スケジュール（案）

8:45 クリーンセンター出発 10:00～11:30 所沢東部クリーンセンター（昼食）

13:30～15:00 児玉郡市広域小山川クリーンセンター 17:15 クリーンセンター着

5. 視察先の施設概要一覧

施設名	施設規模	発電規模	施設概要
所沢市東部 クリーンセンター	230t/日 (115t/日×2炉)  溶融炉:60t/日 (アーク式)	5000kw (復水タービン)	全連続燃焼式ストーカ炉 (排ガス湿式処理・白防あり・発電あり・灰溶融処理)  リサイクル施設 88t/日(5時間稼働) 3系統処理  ・資源系(ビン・カン・スプレー缶類)  ・資源系(プラスチック類)  ・不燃系(粗大ごみ類)
児玉郡市広域市町村圏組合 小山川クリーンセンター	170t/日 (85t/日×3炉)  溶融炉:30t/日 (プレックス式)	2400kw (復水タービン)	全連続燃焼式ストーカ炉 (排ガス乾式処理・白防あり・発電あり・灰溶融処理休止中)  リサイクル施設 68t/日(5時間稼働) 2系統処理  ・資源系(ビン・カン・スプレー缶類)  ・不燃系(粗大ごみ類)
新武蔵野クリーンセンター (計画)	120t/日 (60t/日×2炉)  溶融炉なし	最大 約2600kw (復水タービン)  <u>想定による</u>	全連続燃焼式ストーカ炉 (排ガス乾式及び湿式処理・白防未定・発電あり・灰溶融なし)  リサイクル施設 10t/日(5時間稼働予定)  ・不燃系及び資源系(粗大・不燃ごみ類)

## 1. 東山クリーンセンター施設概要

- ・東山クリーンセンター 長野県中野市大字中野1308-1

施設名	施設規模	施設概要
北信保健衛生組合 東山クリーンセンター	130t/日 (65t/日×2炉)	全連続燃焼式ストーカ炉（排ガス乾式処理・白防あり・ 送風機誘導発電あり・灰熔融なし）

東山クリーンセンターの施設の特徴として、山間の急傾斜地を有効に生かした立地条件であり、建屋外観を「城」をイメージしたデザインであり、外壁材として、空き瓶等を原材料としたタイルを利用して、エコロジーを意識している。

最も特徴的なのが、世界一小さいごみ発電所として、焼却施設内で最も大きい発電機容量である、誘引送風機の電動機を利用し、背圧タービンにより誘導発電（110kw×2基=220kw）を実施している。また、上記背圧タービンのタービン排気を有効的に余熱利用として、場内・温浴施設の冷暖房・給湯及び冬季における道路融雪（約1km、約9000m<sup>2</sup>）を行っている。

環境啓発面として、廃棄物問題や地球環境問題等わかりやすく理解する設備として、「マジックビジョン」・「アースビジョン」を設置している。

### 排ガス規制値（自主規制）

- ・ばいじん：0.02（g/m<sup>3</sup>N）以下
- ・SOX：30（ppm）以下
- ・HCL：50（ppm）以下
- ・NOX：120（ppm）以下
- ・ダイオキシン類：0.5（ng-TEQ/m<sup>3</sup>N）以下



東山クリーンセンター全景



誘引送風機誘導発電機



環境啓発（マジックビジョン）